

資格検定室NEWS



今後に備えて 冊子「ジュニアマイスター」への道

『取得した資格の記録』欄に成果を残そう

今回の話題

危険物取扱者試験（岡山）
合格者

甲種	1名
乙種1類	27名
乙種2類	22名
乙種3類	18名
乙種4類	38名
乙種5類	20名
乙種6類	27名

工業高校長協会主催検定
合格者

機械製図検定
125名

計算技術検定	
1級	1名
2級	3名
3級	198名

情報技術検定	
2級	4名
3級	2名

パソコン利用技術 検定	
2級	2名
3級	8名

皆さんが取得した資格や、受賞した顕彰や賞の名称や取得年月日は、就職時や進学時の書類作成や履歴書作成時に必要となります。

また、ジュニアマイスター顕彰、岡山県高等学校職業技術顕彰や工業教育技術顕彰申請時には、加えて証拠書類として免許証や免状、合格証書や賞状のコピーが必要です。

これらは皆さん一人一人が、自分自身できちんと管理する必要があります

皆さんが持っている冊子「ジュニアマイスター」への道の裏表紙見返しにはこのための記録欄が設けられています。しっかりと活用して下さい。

また、時々には記載の資格や技術顕彰の申請要件を確認して、自己研鑽の励みとして下さい。

資格を取得する行為は手段であり、最終的な目的ではありません。取得した資格をその後の自分にどう活かしていくかが重要です。

資格を取得するには目的が重要です。資格の難易度

が上がれば上がるほど、取得目的は重要になります。

現在、資格検定は3,000種類以上存在しています。国家資格や財団法人、社団法人が試験を実施し、各省庁や大臣が認定する資格も多くあります。自分の目的にとって必要な資格かどうかを見極めたうえ、適した資格に挑戦して下さい。

